

嵐の怒り

岡本 悠

嵐は、苛立っていた

俺は、音楽が嫌いなんだよ

神が巻き戻した、音楽という道

嵐にとっては、負担でしかなかった

なにせ 明るい曲がない

そこに 嵐は絶望した

小説は、削りすぎたな

でも、あれでいいんだ

厳しい審査を通り抜けたやつでないと

本当の審査でも通らない

なんで俺は 根っから暗いんだろう

疲れているだけか？

小説だけだったら楽なのに...

嵐は、明日、診察で見る、窓際の美女を思い出していた

そうか 明日、診察だから、ウジウジしてるんだな

でも 俺は、「はい、寝ます」ってガラじゃない

タイムリミットは近づいている

もう 寝ないと

音楽に決着をつけよう

そうだ 神も言っていた「姉の連絡をただ待つだけでいい」

音楽のことは、とりあえず、忘れよう

でも、小説も死んだ

小説を削りすぎたんだ

卑猥な表現は修正すればいいじゃないか

プロレスの小説も使えるかもしれないじゃないか

でも 1回死んでる

審査から落ちたやつが...

4作しかないんだぞ

ぎりぎりのところで、神のちょっかい にも、慣れていた

音楽のほうはケリがついた

小説の方向性だけ決めよう

人生論と、恋愛系、その2つにしよう

でも、小説にしても、音楽にしても

なぜ、暗いのは駄目なんだ

誰が決めた

大人になったら、明るい歌なんて誰が決めた

その中でも、俺の音楽は、バクリが多い

だから！ 音楽は置いておこう

明日、考えるにしても、方向性だけにしておこう

こういう曲は誰向き？

こういう曲は誰向き？

男、女、姉が歌うとしたら、

それは、明日、考えよう

だから、音楽はガッチャーン！

終わり、もう、考えない

いいぞ、いいぞ、神、ありがとう

じゃあ、小説だな

伐採、伐採したから

ファット、ミニッツ

まず、小説と、音楽の二刀流でほんとうにいいのか、考えてみよう

腹は決まった、二刀流でいい

大谷翔平ができているんだ

俺も、できるはずだ

まあ、大谷は超人だけどな

あいつは、スゲーよ

小説一本より、考える負担は大きい

これは、さすが大谷だな

投手とバッター、2つ考えないといけない

虻蜂取らずにならなきゃいいが

大谷に救われた

じゃあ、もう、腹を決めて

2つ考えると決めよう

引き出しは、どちらから考える？

こういうことも大切だ

とりあえず、今日は、もう寝ないといけない

明日以降いくらでも考えられる

どちらから考えるかも

明日以降に考えよう

大谷に質問してえな

投手とバッター、どちらから考えますか？ って

特に決めてないと言われれば天下だ

でも、順番があります、と言われれば、参考になるかもな

でも、俺は、とりあえず風任せでいいかもな

それが、俺らしいし

小説と、音楽、どっちが大切だろう

7-3で小説だな

だから、強引に考えるなら

小説から考えることにしておこう

よし これでOK

あとは、小説をどうするかだ

もう 作品を書いていくしかない

あまり、人生論とか恋愛論に傾けて書くのもやめよう

風に吹かれてだ

じゃあ、整理しよう

小説も、音楽も

風に吹かれてだ

二刀流だ

細かいことは明日以降考える

それにしても2つあるって、不安定だな

こんなことに大谷は挑戦しているのか？

とりあえず、小説を、10 - 0で考えようか

つまり、小説一本

まだ これでいいよ

でも 締め切りとかな

まあ、小説は締め切りまでに

ちょっとでもいいから、持って行くか、送ればいいんだ

持って行くは、余計かな

自分を苦しめるぞ

できることだけでいいんだ

例え、神がついていようと

またぐな、またぐなよ



音楽のことは考えるな

よし、小説は、期日までに、送ればいい

これで、腹は決まった

そして、期限までの原稿は、とりあえずあるから、

あとは、それまでに、書くなら、追加すればいい

面倒だから、音楽も考えちゃうか

まあ、どれを誰にとかは、さすがに明日だ

明日以降だな

明日、どっちをやるかだけ 決めておくか

ポストに手紙が入っているかもしれない

それによってに なるな

もし、手紙がなければ

音楽からいこう

そして、レコーダーに録音した新曲はまだだ

そして、小説を書こう

そんな予定でいい

詰まるどころ

長々と引き延ばしたけれど

明日、風に任せて

考えればいい話だよ

計画は立ててもいいし、立てなくてもいい

そうは生き方・生活・考え方、変えられないって

でも 夢を追うって、素敵ね

時計の針は、既に、寝る時間を過ぎていた...

まあ、できるなら、今回のこの作品も

選ばれればいいが、夢物語だろうか？

「完」